

38項目の重点予算要望提出

来年度の予算要望書を手渡す

●公契約条例の制定 ●国保税の引き下げなど
市内にお金が循環する仕組み

地域経済の活性化へ

日本共産党伊勢崎佐波地区委員会(八田和佳委員長)

と同伊勢崎市議団は、11月19日五十嵐市長に「来年4月に消費増税が実施されれば市民生活に重大な影響を及ぼす。市民の暮らしをしっかりと守る予算編成を」と、来年度予算要望書を手渡しました。

公契約条例の制定やリフォーム助成の充実など、市内にお金が循環する仕組みをつくることで地域経済の活性化を。国保税の引き下げを。30人学級で子供たちが、希望と



意欲をもって卒業できる学校を、など38項目の重点要望の概要を説明し、懇談しました。

要望を受け市長は、「私も暮らし第一の市政を基本にしていく。市民生活を守るために努力していきたい」と答えました。

これまでの活動

- 住宅リフォーム助成制度を議会で最初に提案。中小業者の団体等に呼び掛け、実現に努力しました。
- 「高すぎる国保税は引き下げを」と市民団体と力を合わせ取り組み、昨年度総額4億円の引き下げに。
- 前橋市の下増田への「ゴミ処理場建設計画中止」を目指し、住宅の皆さんと力を合わせて運動を展開。計画は見直しになりました！
- 学校・幼稚園に「エアコン設置」が実現。常に市民生活を守る立場から、生活相談活動にも力を注いできました。



これまでの市議団ニュースもホームページから御覧頂けます
ブログも随時更新中!!
<http://www.jcp-isesaki.net/>



北島元雄



長谷田公子

市議団アンケートへのご協力 大変ありがとうございました!

市民の皆さんの声を政策に生かし、皆さんの願いを実現するために今年も全力で頑張ります。

寄せられた声の一部を、ご紹介します

■消費増税で、また商品の値が上がる。

貧困者いじめ、死活問題です!

■保険税高すぎます。初回82,700円、

次回から77,000円—1人暮らしなのに高すぎます。

■市議団ニュースゆっくり読ませていただきました。

進路未定で卒業の子どもがいることに胸を痛めました。今の子どもに夢が持てない現実は何なのか?

子どもの数が少ないのに親の責任は、とか?

もっとのびのび生きてどんな仕事でも選べてこれ

から先精一杯進んでほしいと願うのみでした。

今回の数字は正直言ってショックでした。

■米軍の飛行訓練は以前から気になり不安でした。

本当にやめてもらいたいです。

■放射能問題でいち早く申し入れしたり、給食の測定

を一般質問で取り上げたりしてくれた市議団に信頼

を寄せています。

学校給食ゼロバクレル目指して頑張ってください!

学校給食ゼロバクレル目指して頑張ってください!

まだまだお便り・メール

お待ちしております!